

万仁田沢水力発電所事業性評価調査事業

1. 調査の目的

万仁田沢に流れ込む農業用水路（名称：立科1号幹線）において、流量調査・測量設計・地質調査・および災害リスク評価を行い、調査結果による基本設計により事業性評価を行う。

2. 調査の内容

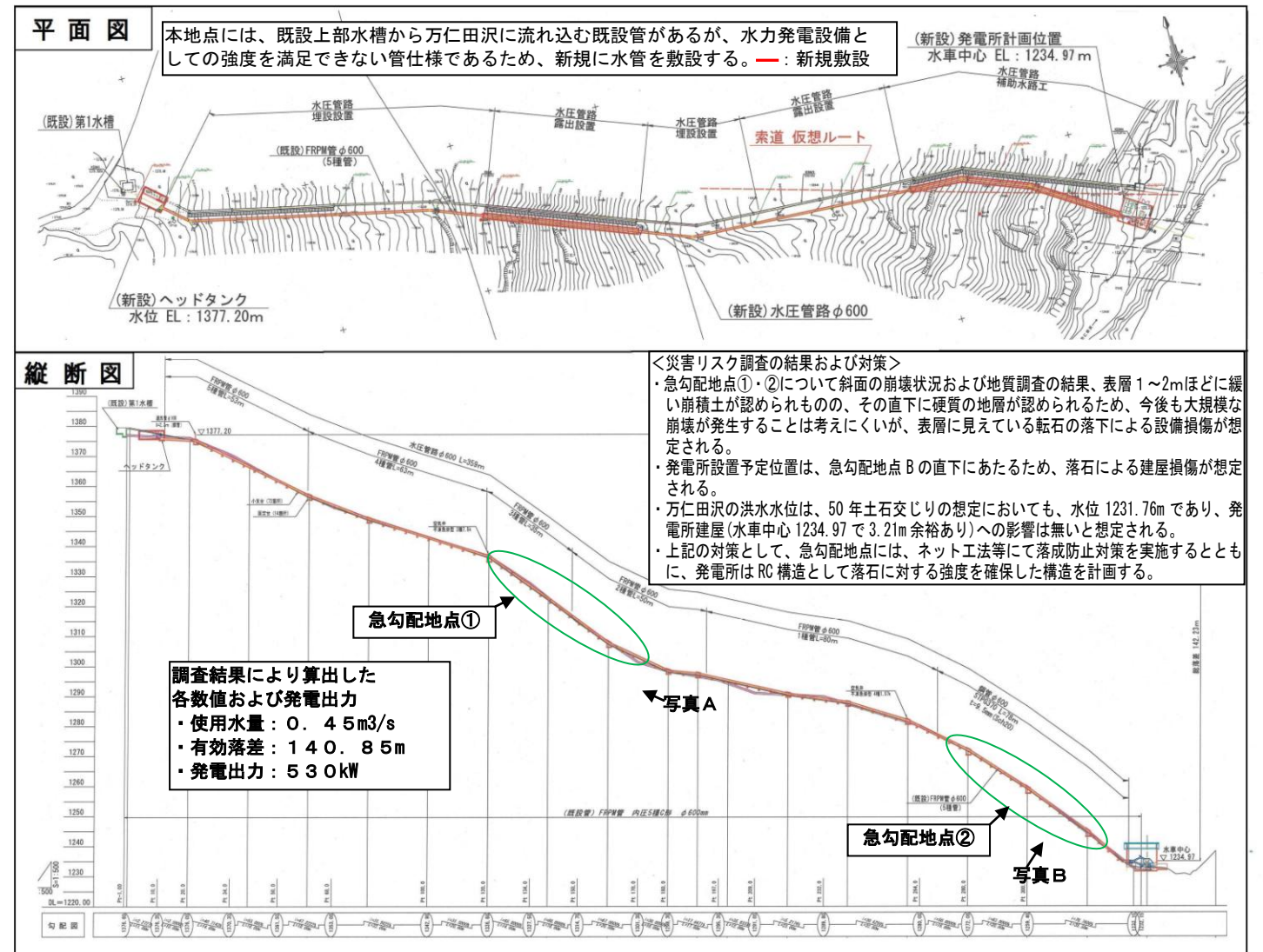
- (1) 事業者名
株式会社シーエナジー
- (2) 事業期間
平成28年8月2日～平成28年12月30日
- (3) 調査を実施する発電所の概要
 - a.型式：水路式
 - b.使用水量：0.45 m³/s
 - c.有効落差：141.37 m
 - d.出力：532 kW

3. 平成28年度の事業実施概要

- ①流量調査
流量観測を行い、万仁田沢水力発電にて採用する使用水量の検討を実施した。
- ②測量業務
測量業務を行い、取水槽と発電所位置の正確な高低差と、水管ルート周辺および発電所設置位置周辺、沈砂池設置位置周辺の地形について把握した。
- ③概略設計
概略設計を行い、万仁田沢水力発電の水管ルートおよび発電所設置個所の選定を実施した。
- ④地質調査
地質調査を行い、万仁田沢水力発電の取水槽・水管および発電所および沈砂池の設置に係る安全性を評価した。
- ⑤災害リスク評価
災害リスク評価を行い、急斜面が崩壊する可能性がある位置を調査し、斜面崩壊に対するリクの洗い出しを行う事で、発電設備の設置の可否を検討した。
- ⑥概略事業性の評価
流量観測および測量設計結果により発電規模を確定するとともに、災害リスク評価に基づく設備保護の考察を行い、総合的に評価して事業実施が可能であるかの評価を実施した。

4. 調査の成果等

測量業務によって詳細な地形図を作成し、設備の設置位置を図面にプロットした。（その他調査結果から得られた情報を、図面内に記載する。）



5. 事業スケジュール

項目	8月	9月	10月	11月	12月
流量調査	■	■			
地形測量		■	■		
地質調査等		■	■	■	
災害リスク調査		■	■	■	
概略事業性評価	■	■	■	■	■

